

授業科目名(英文名)	環境情報学特別研究(吉村 充功)2015 年度 前期入学生用 (Environmental Information Engineering Studies)
担当者名	吉村 充功
学 年	1
教科書	なし
目的または到達目標	都市では様々な活動が行われており、派生的に交通行動が行われています。吉村担当の環境情報学特別研究では、都市内や地域の交通問題やまちづくりを主な対象として、現象解析や数値シミュレーション、経済評価、アンケート調査分析などの各手法を駆使して、対象とする交通問題の解決策や効果的なまちづくり手法を提案することを目標とします。また、学生の希望に応じて、建設プロジェクトや建設マネジメントの評価をはじめ、土木計画学、経済学、社会工学などの各分野を横断的に扱う研究テーマも設定します。
授 業 内 容	研究テーマに沿って研究を行います。研究内容により、交通現象を解析、まちづくりを進めるための調査、数値シミュレーション、解析、評価などを行います。特に大分での事例を扱った研究をベースに進めます。 特別研究では、研究の進捗状況について、毎回、レポートを求めます。
関 連 科 目	環境情報学特別演習 I、環境情報学特別演習 II
受 講 心 得	特別研究は指導を受けるときだけでなく、普段からの取り組みが重要です。しっかりと取り組んで下さい。
課 題・質 問 等 の 受 付 方 法	いつでも受け付けます。
授 業 の 形 式	修士論文の指導を主とします。
履 修 上 の 注 意 または履修条件	なし
成 績 評 価 の 方 法	提出された修士論文及び修士論文発表会の発表に基づいて審議される審査委員会の結果に基づいて評価します。
参 考 文 献 及 び 指 定 図 書	なし